

たきかわCS通信

滝川市教育委員会 教育部 教育総務課 令和2年 8月12日発行 ー 第 13 号 ー



～ 学校・家庭・地域が一体となり、地域ぐるみで子どもを育てる体制～ 【実践例紹介】

江部乙中学校 2年生 総合の授業

講師 前PTA会長 協立土建株式会社 代表 船奥 保さん

江部乙神社の
笑う狛犬108
歳です。



江部乙町をバックに写した自分の顔

思い出込めた 缶バッジづくり



各学校では、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しながらも少しずつ教育活動を広げています。今回は、CS通信第11号に引き続き、滝川市立江部乙中学校の外部講師による総合の授業をご紹介します。

7月7日（火）、江部乙中学校の2年生は、前PTA会長 船奥 保さんから、『缶バッジづくり』や江部乙町の四季折々の美しさなど、色々なことを教えていただきました。

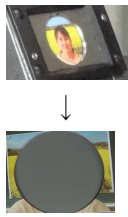
はじめに、2年生副担任川原かおる先生より船奥さんのご紹介があり、その後缶バッジづくりが始まりました。



船奥 保さん

【缶バッジの作り方】

- ① 機械で写真を切り抜く。 ② 写真を缶バッジに貼りつける。 ③ 完成



写真を置く



押さえ付ける



江部乙中学校



鳥谷部賢太校長・橋本孝博教頭

「地域とともにある学校づくり」の一貫として、三年前に前PTA会長であります船奥さんに声をおかけしたところ快く承諾して下さい、引き続きお願いしております。船奥さんは、缶バッジづくりだけではなく、グラウンドの芝の整備やコスモスティーのイベントなど、お仕事でお忙しい中色々な教育活動にもご協力をいただき、大変感謝しております。今後も、地域の皆様にご支援いただきながら、江部乙町で育ったことに誇りを持ち、ふるさとへの愛着を育めるような活動を継続して参りたいと思います。



江部乙町の四季

例年、2年生は※江部乙観光大使として、江部乙町の良さを広めるためのキャッチコピーを作成しています。今年のキャッチコピー、「花がたくさんイエロード野菜は特産えべおつ町」のかわいい缶バッジも作成されました。

※ 2年生は、学習の一環として「江部乙観光大使」をテーマにアンケートや江部乙町のPR活動を行っている。



キャッチコピーの
缶バッジ



缶バッジづくりの様子



体験の後は
しっかりまとめ



授業の様子



機材も材料も全て揃えていただきました。感謝申し上げます。

普段の教育活動ではなかなか体験できない貴重な経験をさせてもらいました。



色々な缶バッジ



缶バッジ完成！

船奥さんの丁寧な指導のもと、とても記念になる缶バッジが出来、生徒達は大喜びでした。今後、観光大使として色々な場面で活用していきたいと思っています。



大佐賀 祥先生



川原かおる先生

《缶バッジが出来上がった時の生徒達の感想です。～抜粋～》

- ・おもしろかったです。家に飾ります。 ・予想以上にすごいです。一生大切にします。
- ・地元のよさをアピール出来るよう活用したいです。 ・思ったより簡単でした。
- ・缶バッジを作ったことがなく、この機会が出来て良かったです。自分の顔の缶バッジをつくる機会はないと思うので、大切にしたいです。
- ・江部乙をバックにした写真を缶バッジにして良かったです。
- ・初めて作りましたが、丁寧に作り方を教えてもらったので、形がきれいに作れて良かったです。
- ・思ったより、きれいにうまく作れて良かったです。家に帰って家族に見せます。

自分の顔の缶バッジが出来て、とても喜んでいました。ことがすくく伝わりました。

初めて自分の顔の缶バッジを作り、とてもうれしかったです。いい思い出になりました。大切にします。ありがとうございました！



お礼の挨拶

船奥さんは、一人一人の生徒にとっても丁寧に教えてくださいました。予想以上の出来上がりに、みんなとてもいい笑顔でした。

最後に、船奥さんから、

「江部乙は、菜の花、桜の花、りんごの花……など、とても色彩豊かな美しい町です。皆さんは江部乙の観光大使として、江部乙のよさをアピールし、江部乙で育ったことに誇りをもってください。」

という温かいメッセージを送ってくださいました。

この授業を通して、江部乙町を心から愛し、町の良さを味わいながら暮らしている方のお話を伺い、ますます江部乙町への愛着が育まれたように思います。まだまだ、町の魅力を発見出来そうですね！

